

Cisco DSL ルータの設定とトラブルシューティング ガイド

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[設定とトラブルシューティング](#)

[サービスタイプ](#)

[%IP-4-ZERO ADDR:ARPキャッシュのx.x.x.xのゼロMACアドレス](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、非対称デジタル加入者線 (ADSL) サービス用の Cisco デジタル加入者線 (DSL) 宅内装置 (CPE) ルータの設定方法を説明します。この文書では、Cisco SOHO シリーズ、820 シリーズ、および ADSL WAN インターフェイス カード (WIC) で ADSL サービスを設定する方法を説明します。4 種類のサービス タイプを説明し、各サービスの設定例を示します。これらの設定例は、Cisco 827 シリーズ ルータで作成したものです。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

設定とトラブルシューティング

注：ADSL WICを設定する場合は、Cisco DSLルータのATM0およびサブインターフェイス

ATM0.1に対応するように、ATMインターフェイスのラベルを確認します。ハードウェア要件やソフトウェア要件など、ADSL WIC のクロスプラットフォーム情報の詳細については、「[ADSL WIC](#)」のセクションを参照してください。

シスコデバイスの設定に慣れていない場合は、設定手順の例を参考に、最初から最後まで設定プロセスを説明してください。

設定手順は、次のタスクの実行に役立ちます。

- Internet Service Provider (ISP; インターネット サービス プロバイダー) からの必要な情報の収集。**重要** : Cisco DSLルータを正しく設定するには、この情報が必要です。次のセクションのADSL サービスへのリンクには、必要な情報を入手するために使用するフォームが含まれています。
- DSL ルータの設定。
- ADSLサービスが正しく動作しない場合は、トラブルシューティングを行います。
- Cisco Technical Assistance Center (TAC) オンラインまたは電話によるサービス リクエストのオープン。この手順は、トラブルシューティング手順を使用してもADSLサービスが機能しない場合に必要になる場合があります。

[サービスタイプ](#)

ISP が提供する ADSL サービスのタイプに基づいて手順を選択します。

- [Point-to-Point Protocol over Ethernet \(PPPoE \)](#)
- [Point-to-Point Protocol over ATM \(PPPoA \)](#)
- [RFC1483 ブリッジング](#)
- [RFC1483 ルーティング](#)

[%IP-4-ZERO_ADDR:ARPキャッシュのx.x.x.xのゼロMACアドレス](#)

`%IP-4-ZERO_ADDR:<x.x.x.x> in ARP cache`は、ルータがルータのシリアルEEPROMから保存されたMACアドレスを読み取れない場合に表示されます。

この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. 接続の両端でIP routingコマンドを有効にします。
2. ルータでclear arpコマンドを発行します。
3. ルータをリロードします。

[関連情報](#)

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)